

CS区事業主任（RSD）の業務

役割

ワイズの第2の目的は、「その他ワイズメンにふさわしい団体を支援する」です。多くのワイズメンズクラブが、直接的に、あるいはYMCA（または他の団体）を通して地域における奉仕活動を遂行しています。そのような活動は、YMCAや地域社会に仕える独立した国際奉仕団体としてのワイズの重要な一面と言えます。事業主任は、国内のクラブが100パーセントその目標達成に努力するよう働き掛ける責務を担っています。

業務内容

1. 地域事業主任に接触して、過去、現在のCS事業に関する資料を収集する。そして推進運動のための適切な資料を各クラブに配布する。
2. 区におけるCSの事業計画目標達成のために、部長及びクラブ役員研修時に、理事を補佐する。
3. 区報に載せるためのCS関連記事を準備する。区報がなければ年4回発行のニュースレターに掲載し、部長、クラブ会長、理事、地域事業主任に送付する。
4. 区大会で、CSに関するセミナーを開催する。
5. 区、地域、国際におけるCS事業に関する詳細な資料を活用して、各クラブで30分程度の説明会を計画する。CS支援に弱いクラブに、まず自分の計画を提示する。できれば、少なくとも月に1度（距離的な面も考慮して）クラブ訪問の計画をする。
6. 新しいCS活動計画の詳細を早めに提出し、中間報告と年度末報告を理事と地域事業主任に送付する。併せて、100パーセントクラブ参加と目標達成の推薦状も添える。
7. 理事及び地域事業主任に対し、この業務説明書（Job Description）の修正について提言を行う。
8. 全てのCS事業記録を後任者に引継ぐ。

以上